



R6.5.1



# あざみぐみだより



担任 早川

～お子さんたちの姿～

桜のピンクに染まっていた園庭の木々の柔らかな新緑に覆われるようになりました。年長児になって1ヶ月が過ぎ、お子さんたちの姿を見て年長児としての自覚が深まってきているように感じます。先日、初めての耕しをしました。初めて手にする鋤の重みを感じ驚いていましたが意欲満々で大きな鋤を振り上げてみるもののヨロヨロ...土にはまった鋤を引っぱって尻もち...そんなお子さん達でしたが「僕たちの畑、ホッカホカにするぞー!」とやる気が爆発!!「耕したい人!」と聞くと「ハイハイ!」と手が挙がり何度も何度も耕してホッカホカの畑になりました。又、畑にはいろんな小さな虫さんがいます。ミミズさん 幼虫さん ハサミ虫さん「力をするぞい」とってま」と話しかけて逃がしてあげる姿に優しさを感じました。畑は野菜も植えられているけれど虫さんたちも住んでいるんだということを知ったり、昨年のあざみさんから受けついで畑で収穫した高菜を漬けてみんなにごちそうして「おいしかったよ!ありがとう」と喜ばれたり、豆の実が少しずつ膨らんでいく様子が毎日楽しみで畑へ登り出していったりと畑への関心が広がっています。

今月も 日々の保育の中でたくさんの体験を通じてやさしさを思いやりの心を育てると共にたくましさも育てていきたいと思っています。

みんなで元気に  
挨拶をしよう!!

5月の  
ねがい

- ・色々な楽しいお話を聞いたり
- 畑の虫や小動物と遊んだりする中で豊かな想像力をふくらませ
- 思いやりのある心、やさしい心を育てよう。
- ・夏野菜を見守り育てていく中で色々なものに生命のある事を知り、生命の尊さを知ろう。

お子さんたちは朝、登園してくると「おはようございます」と元気いっぱい挨拶。さわやかな朝のスタートができ、気持ちいいなあと思えます。

園外に出かけた時も出会った地域の方々に「こんにちは」と挨拶すると「こんにちは、元気かいねー」と声を返されてうれしそうにしています。あいさつをすると気持ちいいなあという心をもち続けたいと思います。そして地域の人々にやさしい笑顔で言葉をかけてもらい、みなさんに見守られている事ととてもありがたいと思うと共に お子さんたちのお手本である 私たち大人が まず挨拶をし、ご家庭でもみんなであいさつをしあう気持ちのよい一日を過ごしましょう。



- ・お休みする時や病院で遅れる時や早めのお迎えの時の連絡をして頂きありがとうございます。これからよろしくお願いします。
- ・暑くなってきたので着替えの補給には半袖の衣類も入れていただくと助かります。